



パワーサイレントオーバルマフラー 取扱説明書

(政府認証品)

- この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。ご使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- 取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一本体の点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- このマフラーはキャタライザーを内蔵し、平成19年排ガス規制及び平成22年加速騒音認証制度も取得しておりますので、一般公道でご使用頂けます。

イラスト、写真などの記載内容が本バーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

正しく安全にご使用頂くために

このマフラーはホンダGR ROM専用となります。上記適応車両以外には、使用出来ません。

このマフラーはノーマルマフラーの取り付けが出来ません。タンデム走行をされる場合、走行時高温になるサイレンサー及びエキゾーストパイプがタンデムステップ後方に位置する為、火傷には十分注意し同乗して下さい。

このマフラーはノーマル車両（メーカー出荷時状態）で加速騒音認証制度を取得しております。エンジン部品等を変更された場合、加速騒音認証制度外となり一般公道では使用出来なくなります。（法規適合証明の出来ない車両で走行された場合、道路交通法違反となります。）

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても、当製品以外の部品の保証はどの様な事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。

~特徴~

サイレンサー形状をオーバル形状とし、車両のカスタムイメージを高めます。

静粛性の高いサイレンサー構造で高性能を実現しています。

エキゾーストパイプ及びサイレンサーにはSUS（ステンレス）を使用し、耐食性、耐久性を向上させ、表面にはポリッシュバフ研磨を行い、輝きを持たせてあります。

中速～高速回転にかけて、約5%の出力向上を果たしております。



この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。

（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）

このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっていきます。エンジン回転中は容易に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。（火傷の原因となります。）

作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）

規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、充分注意して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）

マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。（マフラーのヒビ割れの原因となります。）

車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。（歩道等で歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被つたり車イスの人が連れなくなる場合があります。）

タンデム走行を行う場合、同乗者の近くにマフラーが位置されます。十分注意し同乗走行を行って下さい。

（火傷及び衣服の損傷の原因となります。）

走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。

（部品の脱落の原因となります。）

加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。（法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。）



この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）

走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。（転倒につながる恐れがあります。）

エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）

製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。

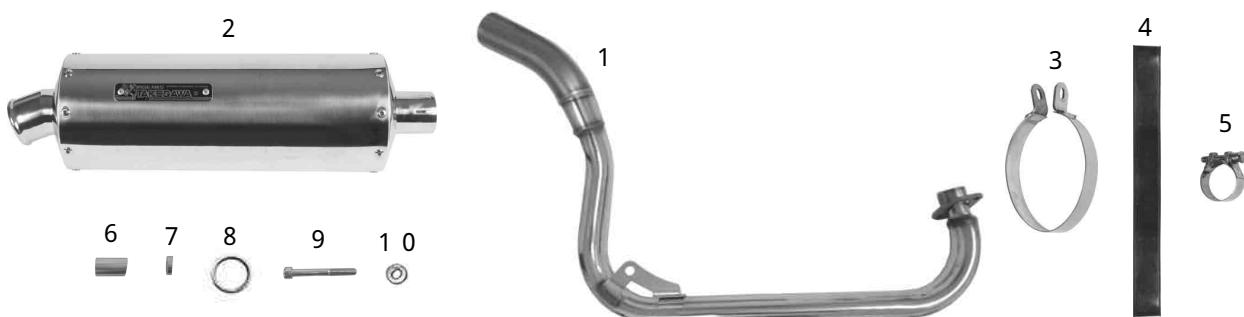
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~商 品 内 容~



番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	パイプCOMP.	1	18200J02T00	1
2	サイレンサーCOMP.	1	18400JC2T20	1
3	サイレンサーバンド	1	00040115	1
4	サイレンサーバンドラバー	1	00040034	1
5	バンド(44 47mm)	1	18373T04T00	1
6	カラー1	1	00040098	1
7	カラー2	1		1
8	エキゾーストパイプガスケット	1	00010107	2
9	ソケットキャップスクリュー 8×70	1	00000567	2
10	プレーンワッシャ 8mm	1	00000076	10

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さい様お願い致します。

~取り付け要領~

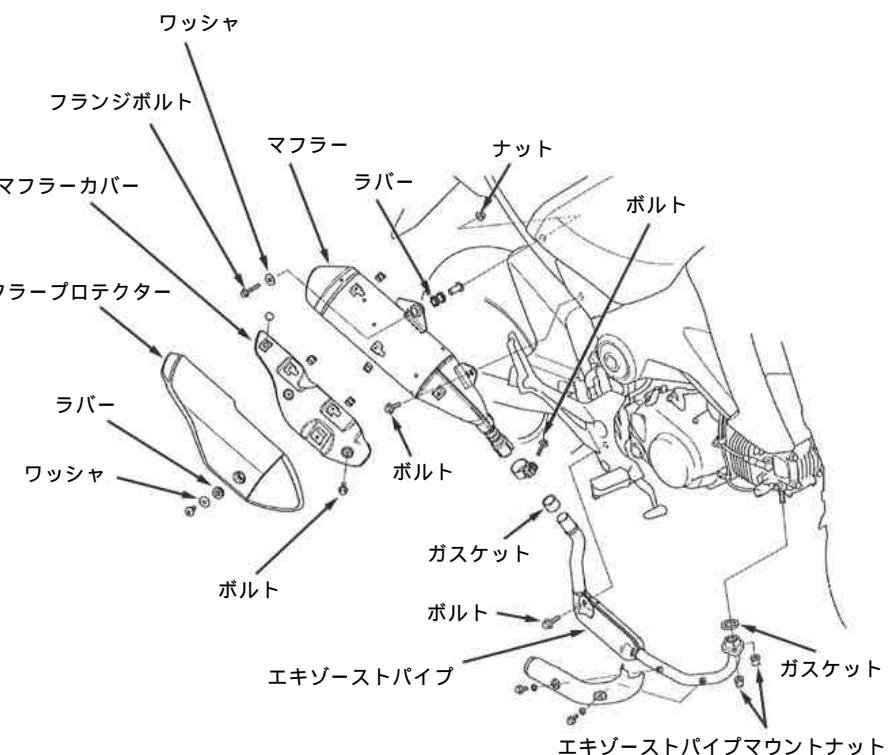
S T D 部品取り外し

1. 水平な場所で車両をしっかりと安定させます。

△警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。

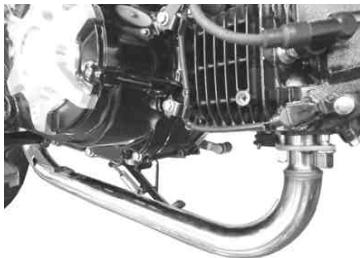
△注意：必ず冷間時であることを確認する事。

- 作業に適した工具を用意します。
- サイレンサーパロテクター及びマフラークリーナーを取り外します。
- マフラーとエキゾーストパイプの連結部のマフラーバンドを緩め、マフラーを取り付けている2本のボルトを外し、マフラーを取り外します。
- エキゾーストパイプを取り付けているボルト1本とフランジ部のナット2個を取り外し、エキゾーストパイプを取り外します。
- エキゾーストポート部の古いエキゾーストパイプガスケットを取り外し、キット内の新品のエキゾーストパイプガスケットを取り付けます。



マフラー取り付け

1. パイプCOMP.をノーマルが取り付けられていた状態と同様に取り回し、パイプCOMP.カラー部をシリンダーヘッドエキゾーストポートに差し込みエキゾーストパイプマウントナット2個を用いてフランジを取り付け仮締めします。



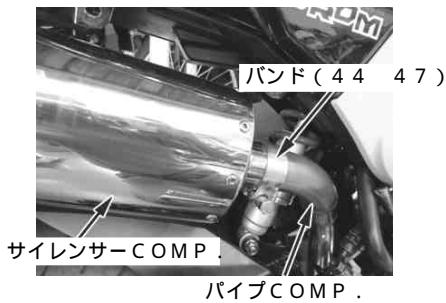
2. パイプCOMP.ステー部をキット内のブレーンワッシャ8mm及びSTDのボルトを使用し、フレームに取り付け仮締めします。



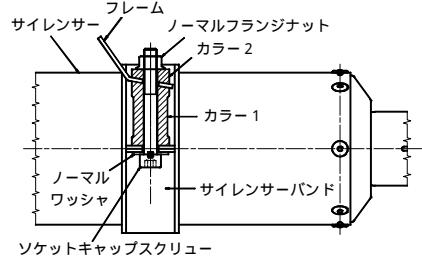
3. キット内のバンド(44 47mm)をサイレンサーCOMP.のパイプジョイント部に取り付け、パイプCOMP.に差し込み取り付けます。

ジョイント部に耐熱ガスケット剤を塗布する事を推奨します。

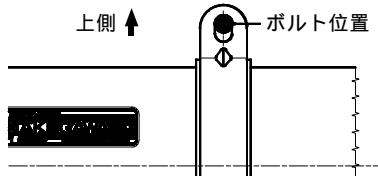
スリーボンド: 1207B相当品
ロックタイト: 5699相当品



4. キット内のサイレンサーバンドに、サイレンサーバンドラバーを取り付け、図を参考にノーマルワッシャ、カラー1、カラー2、ソケットキャップスクリュー8×70、ノーマルナットを用いて取り付け仮締めします。
注意: カラーの方向に注意する事。



サイレンサーバンドの長穴の上側(サイレンサーが下がる方向)にセットします。



5. サイレンサー及びパイプCOMP.に無理な力が掛からない様、位置を調整します。

6. シリンダーヘッドエキゾーストポート部のフランジナットを規定トルクまで均等に締め付けます。

△注意: 必ず規定トルクを守る事。
トルク: 27 N·m (2.7 kgf·m)



7. パイプCOMP.ステー部のボルトを規定トルクまで締め付けます。

△注意: 必ず規定トルクを守る事。
トルク: 27 N·m (2.7 kgf·m)



8. サイレンサーバンド部のソケットキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

△注意: 必ず規定トルクを守る事。
トルク: 27 N·m (2.7 kgf·m)



9. サイレンサーCOMP.のパイプジョイント部バンド(44 47mm)を規定トルクまで締め付けます。
バンドネジ部には、焼き付き防止剤を少量塗布することを推奨します。
焼き付き防止剤: アルミスペシャル5g
00010001

△注意: 必ず規定トルクを守る事。
トルク: 15 N·m (1.5 kgf·m)



10. サイレンサー部のネームプレートの保護フィルムを剥します。



11. マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。
12. エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

△警告: 必ず換気のよい場所で行う事。
13. 各部をもう1度規定トルクで増し締めします。

△注意: 必ず冷間時に行う事。
△注意: 必ず規定トルクを守る事。

株式会社 **SPECIAL PARTS** **式川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>